

# 第1．概要

## 1 事業活動

本県水産業の振興を図るため、県、市町村及び水産関係団体と連携し、栽培漁業の推進に関する事業、水産業の経営安定に資する事業などに取り組んだ。

### (1) 栽培漁業の関連事業

県の「栽培漁業基本計画」等に基づき、アワビ、ヒラメ、マダイ、マコガレイ、クルマエビ、アユ、ノリ等の種苗生産・放流事業に取り組んだ。この結果、ヒラメ・マダイ等の魚類種苗、クルマエビ種苗は計画を上回る尾数を放流し、良質なノリ種苗を養殖生産者に提供できた。

一方でアワビの種苗生産については、海水温の上昇等不安定な海域環境や施設の老朽化等複合的な要因により、生産量は計画の約2割にとどまり、生産者の要望に応えることが出来ない厳しい結果となった。

また、コロナ感染症が落ち着いてきたことから、栽培漁業の重要性などについて広く理解を得るため、沿海地区の小中学生を対象としたヒラメの放流体験を学校関係者と調整して実施するとともに、新たに鴨川シーワールドと連携した放流イベントを実施した。

さらに、近年の漁場環境の変化や厳しさを増す東京湾漁業対策として、漁場環境等の調査事業やミルクイ等の種苗生産試験等に取り組み、概ね計画どおり実施できた。

### (2) 水産業の経営安定に資する事業

効率的かつ安定的な漁業経営体を育成するため、漁船漁業経営改善指導事業や漁協の経営改善等を支援する水産業経営安定促進事業などを実施した。